



第17回
TSグループ
大運動会

社員に 笑顔

社員一人ひとりが 笑顔で活躍できる職場づくり

多様な個性を持つ社員一人ひとりが、
能力を発揮し、健康で、笑顔になれる
企業グループを目指します。

3 すべての人に 健康と福祉を	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も
-----------------------	------------------------	---------------------

「社員に笑顔」への取り組みの詳細につきましては、
下記アドレスからご覧いただけます。

<https://www.maruchan.co.jp/csr/conduct/office.html>

主な
取り組み

健康経営のさらなる推進

- 1 働きがいのある職場づくり
- 2 **ダイバーシティ推進**
- 3 労働安全衛生

働きがいのある職場づくり

東洋水産グループでは、社員とその家族を対象とした健康経営の推進、そして組織・人材の活性化を継続し、働きがい、働きやすさの向上に取り組んでいます。

2020年度は、特に優良な健康経営を実践している企業等の法人を表彰する「健康経営優良法人」に、昨年度に引き続き(株)シマヤ、八戸東洋(株)が、今年度新たに、(株)酒悦が認定されました。また、毎年秋には、社員とその家族の健康推進と交流を目的としたTSグループ大運動会を実施しています。



第17回TSグループ大運動会での体力測定

ダイバーシティ推進

東洋水産グループは、多様な人材を活かし、その能力を最大限に発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげることを目指してダイバーシティの推進に取り組んでいます。そして社員一人ひとりが笑顔で活躍できることが、グループ全体の持続的成長につながると考えています。多様な背景を持つ社員が働き方を選べる制度の整備の他、社内での意識調査を実施しています。他にも、社内啓発として、ダイバーシティに関する勉強会、ポスター、リーフレットの作成や、社内報での情報発信なども行っています。また、雇用の機会を広げることで社会的責任を果たし、地域社会への貢献も行っています。



2020年度に掲示したポスターと配布したリーフレット

労働安全衛生

東洋水産グループでは、職場の労働安全衛生に積極的に取り組んでいます。2020年度は新型コロナウイルス感染症に対して、社員とその家族、お客さまの安全確保を最優先としました。また、緊急事態宣言の政府・社会からの要請に応え、事業活動を行いました。感染症対策としては、オフィスでの飛沫防止のパーティションやアルコール消毒液、非接触体温計などを設置しました。

全社的なIT環境を整備し、時差通勤やテレワーク、Web会議やWebセミナーの実施、ITを利用した社内コミュニケーションツールの活用などにより、社員の安全・安心な労働環境の確保に努めました。また、安全衛生委員会の設置や職場の巡回パトロールを実施し、働きやすい職場づくりに向けた取り組みを行っています。関西事業部の関西工場、大阪冷蔵部および九州事業部では、労働安全衛生を継続的に維持・向上するために、労働安全衛生の国際規格であるISO45001を取得しています。